

1 階パブリックスペースの活用案等について（委員意見）

① 1 階パブリックスペースの具体的な活用案（事例等を含む）について		
委員名	意見（キーワード）	分類
益山委員長	市民アート作品の展示	社会教育
	博物館コレクションの展示	社会教育
	松本城ボランティアガイドの常駐	観光・集客
山村委員	HUBの役割	活用の方向性
	市民が繋がり、市民による発信	活用の方向性
	料理教室・日本語教室	社会教育
	松本まるごとインフォメーション	観光・集客
赤沼委員	市民学芸員の居場所	社会教育
	子どもコーナー	社会教育
	世代を超えて楽しめる遊び	社会教育
大槻委員	学生による企画制作・発表	社会教育
	図書学習室	社会教育
	サークルフロア	社会教育
金井委員	アーティストの滞在制作・ワークショップ	社会教育
	大学の公開授業	社会教育
	空き家活動講座	社会教育
	市民提案を受け入れる仕組み	社会教育
川船委員	観光情報センターの移転	観光・集客
	新博物館・松本城・開智学校の入場券等を販売	観光・集客
	南側歩道・東側空地を活用した集客イベント	観光・集客
長谷川委員	シンプルで分かり易い場所	活用の方向性
	ミニコンサートや演劇等のパフォーマンス	観光・集客
	松本の伝統・文化に特化した物産製作の実演紹介	社会教育
渡邊委員	計画段階でのアイデアを確実に実行する	活用の方向性

② ミュージアムショップ・ドリンクコーナーについて		
委員名	意見（キーワード）	分類
益山委員長	周辺店舗と連携	販売方法
	市内の飲食物・スイーツ等の販売	商品内容
山村委員	特産品や伝統工芸品の販売	商品内容
	博物館ならではの商品構成	商品内容
	健康をテーマとしたメニューの販売	商品内容
赤沼委員	キッチンカー	販売方法
	クラフト作家の展示販売	商品内容
大槻委員	ウインドーギャラリーの活用	販売方法
	自販機は置かない	販売方法
	来客を見込めない時期は閉店	運営の方向性
金井委員	ショップとカフェを結ぶ空間構成	運営の方向性
	杣形広場経由のオープンな都市空間ネットワーク	運営の方向性
	市美術館との棲み分け	運営の方向性
川船委員	図録等の開発	商品内容
	松本を代表する土産等の販売	商品内容
長谷川委員	狭いスペースでの雑多な販売コーナーは不要	運営の方向性
	面的に相互性のある賑わいを創出	運営の方向性
	「緑の縁側作戦」との共催	運営の方向性
渡邊委員	山崎貴氏等に全体デザインを依頼	運営の方向性
	インテリアデザインやソフトに予算配分が必要	運営の方向性

③ 管理運営に指定管理者制度を導入することについて		
委員名	意見（キーワード）	分類
益山委員長		
山村委員	ソフトを含めた委託はハードルが高い	指定管理の範囲
	社会事業としての側面	事業者の役割
	Non-Profit Enterprise	事業者の役割
赤沼委員	マーケティング部門と施設管理部門の分割	指定管理の範囲
大槻委員	全ての部門を担える業者があるのか	指定管理の範囲
	ショップやカフェには活気をもたらす可能性	検討の方向性
金井委員	市美術館の運営を参考	検討の方向性
	芸術文化振興財団の実施事業見直し	検討の方向性
	博物館軸または文化芸術のネットワーク構築を重視	検討の方向性
川船委員	指定管理者にどこまで委託するのか	指定管理の範囲
	現在の学芸員との位置づけ、関係等	指定管理の範囲
長谷川委員	全部門の一律管理は難しい	指定管理の範囲
	複数のコーディネートによる組織管理	指定管理の範囲
渡邊委員	地域との連携を担保	事業者の役割
	市民が肌感覚で携わり、共に試行錯誤する	事業者の役割